



NEWS RELEASE

2012年8月17日

各位

株式会社フォーバル

『埼玉県アセアンビジネスサポートデスク』 の運営業務を埼玉県から受託

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中島 将典)は、埼玉県が設置する「埼玉県アセアンビジネスサポートデスク」の運営業務を受託し、8月20日より業務を開始します。

近年、日本では少子高齢化が進み、今後人口減少に直面する国内だけでビジネスを行っていても、十分な成長機会を享受することは難しくなっています。また、製造拠点の海外移転やアジアマーケットの急成長といった要因から、大企業だけでなく中小企業のASEAN進出ニーズが高まっています。しかし、実際に進出しているのはまだまだ大企業が中心で、中小企業においては進出のノウハウがなくハードルが高いのが現状です。

こうした中、当社は、5億人を超える人口を抱えるASEAN諸国に特にフォーカスし、現在、カンボジア、ベトナム、インドネシア、ミャンマーの4カ国に拠点を構え、日系企業、特に日本経済を支えている中小企業に対し、「進出前」から「進出後」までをトータルにサポートしています。

今回、埼玉県が県内企業のASEAN進出を促すことで県経済の国際化・活性化を推進するために、ASEAN地域でビジネス展開する際の相談・情報提供及び業務支援拠点として、ベトナムのハノイに「埼玉県アセアンビジネスサポートデスク」を開設することになりましたが、当社のASEAN地域における日系企業への支援実績を高く評価いただき、その運営業務を当社が受託することになりました。

なお、「埼玉県アセアンビジネスサポートデスク」ではアドバイザーが1名常駐し、貿易・投資相談や現地情報の提供、展示会への出展支援、商談設定・アテンド及び取引先発掘・紹介などのサービスを提供していきます。

株式会社フォーバルについて

企業経営を支援する情報通信コンサルタント集団である株式会社フォーバル(資本金:41億50百万円、JASDAQ 上場【証券コード:8275】)は、中小・中堅企業を対象とした経営コンサルティングサービスや海外進出支援サービスのほか、ITを活用し経営を高度化・効率化する手段として、オフィス向けの光ファイバー対応 IP 電話サービスや FMC サービス(固定通信と移動体通信を融合したサービス)、ならびにそれらとネットワークセキュリティを融合した IP 統合ソリューションなどの通信・インターネット関連サービスや、OA・ネットワーク機器の販売、携帯端末の取次ぎ、Web構築などのサービスを提供しています。

また導入後の利活用等、経営をサポートする「アイコン」サービスをお客様との接点を強化するサービスと位置付け、その普及に特に注力しています。

詳しくは、ホームページ(<http://www.forval.co.jp/>)をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フォーバル

広報室

山田 晃之、萩原 啓一、田村 英治

TEL:03-6825-3407